

資金収支計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで) (単位:千円)

	収入の部	予算	決算	差異	
翌年度に入学する学生生徒等から受入れた授業料・入学金等。	学生生徒等納付金収入	2,482,462	2,484,090	△ 1,628	
	手数料収入	71,564	72,181	△ 617	
	寄付金収入	2,500	4,694	△ 2,194	
	補助金収入	988,681	988,682	△ 1	
	資産運用収入	70,900	71,500	△ 600	
	資産売却収入	200,000	200,000	0	
	事業収入	88,732	89,708	△ 976	
	雑収入	229,944	244,548	△ 14,604	
	借入金等収入	1,663,000	1,663,000	0	
	前受金収入	357,900	373,190	△ 15,290	
長期・短期の貸付金の回収額。特定の目的のために積立てた預金(退職・減価償却)等を取り崩した額など。	その他の収入	324,298	373,530	△ 49,232	
	資金収入調整勘定	△ 605,616	△ 659,153	53,537	
	前年度繰越支払資金	2,146,621	2,146,621		
	収入の部合計	8,020,986	8,052,591	△ 31,605	
	収入として計上したが、未収となっているものや、前受金収入として前年度までに既に受入れている収入を差引くことにより、資金の出入額を調整するもの。	支出の部	予算	決算	差異
		人件費支出	2,367,783	2,360,893	6,890
		教育研究経費支出	816,439	786,998	29,441
		管理経費支出	426,478	408,634	17,844
		借入金等返済支出	10,378	9,837	541
		借入金等返済支出	1,358,540	1,358,540	0
施設関係支出		262,205	259,204	3,001	
設備関係支出		121,394	121,073	321	
資産運用支出		50,000	100,819	△ 50,819	
その他の支出		45,700	136,120	△ 90,420	
土地、建物、構築物等を取得するための支出。	[予備費]	20,000	20,000		
	資金支出調整勘定	△ 29,259	△ 39,420	10,161	
	次年度繰越支払資金	2,571,328	2,549,893	21,435	
	支出の部合計	8,020,986	8,052,591	△ 31,605	
	教育研究用の機器備品、その他の機器備品、図書などを取得するための支出。	教育研究目的以外の機械設備の額。			
		建設中の有形固定資産をいい、工事前払金、手付金等を含む。			
		退職金の支払いのため、将来の支出に備えて留保した資金の額。			
		老朽施設の更新や機器備品の買換え及び拡充を目的として留保した資金の額。			
		現金及びすぐに引き出せる預貯金の額。			
		決算日(3月31日)における未収額。			
切手、はがき、図書カード等の在庫。					
退職金の支払いのため、将来の支出に備えて留保した資金の額。					
老朽施設の更新や機器備品の買換え及び拡充を目的として留保した資金の額。					
現金及びすぐに引き出せる預貯金の額。					
支出として計上したものの、未払いとなっているものや、前払金支払いとして前年度までに支払っている経費を差引くことにより、資金の支出額を調整すること。	現金及びすぐに引き出せる預貯金の額。				
	決算日(3月31日)における未収額。				
	切手、はがき、図書カード等の在庫。				
	退職金の支払いのため、将来の支出に備えて留保した資金の額。				
	老朽施設の更新や機器備品の買換え及び拡充を目的として留保した資金の額。				
	現金及びすぐに引き出せる預貯金の額。				
	決算日(3月31日)における未収額。				
	切手、はがき、図書カード等の在庫。				
	退職金の支払いのため、将来の支出に備えて留保した資金の額。				
	老朽施設の更新や機器備品の買換え及び拡充を目的として留保した資金の額。				

【言語説明】：資金収支計算書にのみ表れる主な科目

【前受金収入】

翌年度分の学生生徒等納付金が当年度に納入された収入をいいます。

【資金調整勘定(資金収入調整勘定、資金支出調整勘定)】

資金収入調整勘定とは当年度の諸活動に対する収入で、前年度以前に資金の収入になったもの、及び当年度の諸活動に対する収入で、翌年度以降に資金が受け入れられるものです。資金支出調整勘定は、当会計年度の諸活動に対応する支出で前会計年度以前において支払資金の支出となったもの、および当会計年度の諸活動に対応する支出で翌会計年度以後において支払資金の支出となるべきものをいいます。

消費収支計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで) (単位:千円)

	収入の部	予算	決算	差異
現金寄付及び書籍・絵画等の現物寄付を含む寄付。	学生生徒等納付金	2,482,462	2,484,090	△ 1,628
	手数料	71,564	72,181	△ 617
	寄付金	2,500	13,826	△ 11,326
	補助金	988,681	988,682	△ 1
	資産運用収入	70,900	71,500	△ 600
	資産売却差額	0	27,075	△ 27,075
	事業収入	88,732	89,709	△ 977
	雑収入	233,568	251,612	△ 18,044
	帰属収入合計	3,938,407	3,998,675	△ 60,268
	基本金組入額合計	△ 112,600	△ 66,157	△ 46,443
消費収入とは、帰属収入から基本金を組み入れた後の額。	消費収入の部合計	3,825,807	3,932,518	△ 106,711
	支出の部	予算	決算	差異
	人件費	2,334,452	2,323,553	10,899
	教育研究経費	1,173,147	1,147,901	25,246
	管理経費	495,910	471,222	24,688
	借入金等利息	10,378	9,837	541
	資産処分差額	275,679	275,678	1
	[予備費]	3,244		3,244
	消費支出合計	4,292,810	4,228,191	64,619
	当年度消費支出超過額	467,003	295,673	
消費支出とは、学校法人が諸活動を行うために支出する費用で、消費収入により賄われる。	前年度繰越消費支出超過額	5,151,171	5,151,171	
	基本金取崩額	175,768	195,026	
	翌年度繰越消費支出超過額	5,442,406	5,251,818	
	人件費	55.0%		
	教育研究経費	27.1%		
	管理経費	11.1%		
	借入金等利息	0.2%		
	資産処分差額	6.5%		
	補助金	24.7%		
	雑収入	6.3%		
事業収入	2.2%			
資産売却差額	0.7%			
資産運用収入	1.8%			
寄付金	0.3%			
手数料	1.8%			

【言語説明】：資金収支計算書にのみ表れる主な科目

【前受金収入】

翌年度分の学生生徒等納付金が当年度に納入された収入をいいます。

【資金調整勘定(資金収入調整勘定、資金支出調整勘定)】

資金収入調整勘定とは当年度の諸活動に対する収入で、前年度以前に資金の収入になったもの、及び当年度の諸活動に対する収入で、翌年度以降に資金が受け入れられるものです。資金支出調整勘定は、当会計年度の諸活動に対応する支出で前会計年度以前において支払資金の支出となったもの、および当会計年度の諸活動に対応する支出で翌会計年度以後において支払資金の支出となるべきものをいいます。

消費収支計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで) (単位:千円)

	収入の部	予算	決算	差異
現金寄付及び書籍・絵画等の現物寄付を含む寄付。	学生生徒等納付金	2,482,462	2,484,090	△ 1,628
	手数料	71,564	72,181	△ 617
	寄付金	2,500	13,826	△ 11,326
	補助金	988,681	988,682	△ 1
	資産運用収入	70,900	71,500	△ 600
	資産売却差額	0	27,075	△ 27,075
	事業収入	88,732	89,709	△ 977
	雑収入	233,568	251,612	△ 18,044
	帰属収入合計	3,938,407	3,998,675	△ 60,268
	基本金組入額合計	△ 112,600	△ 66,157	△ 46,443
消費収入とは、帰属収入から基本金を組み入れた後の額。	消費収入の部合計	3,825,807	3,932,518	△ 106,711
	支出の部	予算	決算	差異
	人件費	2,334,452	2,323,553	10,899
	教育研究経費	1,173,147	1,147,901	25,246
	管理経費	495,910	471,222	24,688
	借入金等利息	10,378	9,837	541
	資産処分差額	275,679	275,678	1
	[予備費]	3,244		3,244
	消費支出合計	4,292,810	4,228,191	64,619
	当年度消費支出超過額	467,003	295,673	
消費支出とは、学校法人が諸活動を行うために支出する費用で、消費収入により賄われる。	前年度繰越消費支出超過額	5,151,171	5,151,171	
	基本金取崩額	175,768	195,026	
	翌年度繰越消費支出超過額	5,442,406	5,251,818	
	人件費	55.0%		
	教育研究経費	27.1%		
	管理経費	11.1%		
	借入金等利息	0.2%		
	資産処分差額	6.5%		
	補助金	24.7%		
	雑収入	6.3%		
事業収入	2.2%			
資産売却差額	0.7%			
資産運用収入	1.8%			
寄付金	0.3%			
手数料	1.8%			

【言語説明】：資金収支計算書にのみ表れる主な科目

【前受金収入】

翌年度分の学生生徒等納付金が当年度に納入された収入をいいます。

【資金調整勘定(資金収入調整勘定、資金支出調整勘定)】

資金収入調整勘定とは当年度の諸活動に対する収入で、前年度以前に資金の収入になったもの、及び当年度の諸活動に対する収入で、翌年度以降に資金が受け入れられるものです。資金支出調整勘定は、当会計年度の諸活動に対応する支出で前会計年度以前において支払資金の支出となったもの、および当会計年度の諸活動に対応する支出で翌会計年度以後において支払資金の支出となるべきものをいいます。

消費収支計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで) (単位:千円)

	収入の部	予算	決算	差異
現金寄付及び書籍・絵画等の現物寄付を含む寄付。	学生生徒等納付金	2,482,462	2,484,090	△ 1,628
	手数料	71,564	72,181	△ 617
	寄付金	2,500	13,826	△ 11,326
	補助金	988,681	988,682	△ 1
	資産運用収入	70,900	71,500	△ 600
	資産売却差額	0	27,075	△ 27,075
	事業収入	88,732	89,709	△ 977
	雑収入	233,568	251,612	△ 18,044
	帰属収入合計	3,938,407	3,998,675	△ 60,268
	基本金組入額合計	△ 112,600	△ 66,157	△ 46,443
消費収入とは、帰属収入から基本金を組み入れた後の額。	消費収入の部合計	3,825,807	3,932,518	△ 106,711
	支出の部	予算	決算	差異
	人件費	2,334,452	2,323,553	10,899
	教育研究経費	1,173,147	1,147,901	25,246
	管理経費	495,910	471,222	24,688
	借入金等利息	10,378	9,837	541
	資産処分差額	275,679	275,678	1
	[予備費]	3,244		3,244
	消費支出合計	4,292,810	4,228,191	64,619
	当年度消費支出超過額	467,003	295,673	
消費支出とは、学校法人が諸活動を行うために支出する費用で、消費収入により賄われる。	前年度繰越消費支出超過額	5,151,171	5,151,171	
	基本金取崩額	175,768	195,026	
	翌年度繰越消費支出超過額	5,442,406	5,251,818	
	人件費	55.0%		
	教育研究経費	27.1%		
	管理経費	11.1%		
	借入金等利息	0.2%		
	資産処分差額	6.5%		
	補助金	24.7%		
	雑収入	6.3%		
事業収入	2.2%			
資産売却差額	0.7%			
資産運用収入	1.8%			
寄付金	0.3%			
手数料	1.8%			

【言語説明】：資金収支計算書にのみ表れる主な科目

【前受金収入】

翌年度分の学生生徒等納付金が当年度に納入された収入をいいます。

【資金調整勘定(資金収入調整勘定、資金支出調整勘定)】

資金収入調整勘定とは当年度の諸活動に対する収入で、前年度以前に資金の収入になったもの、及び当年度の諸活動に対する収入で、翌年度以降に資金が受け入れられるものです。資金支出調整勘定は、当会計年度の諸活動に対応する支出で前会計年度以前において支払資金の支出となったもの、および当会計年度の諸活動に対応する支出で翌会計年度以後において支払資金の支出となるべきものをいいます。

消費収支計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで) (単位:千円)

	収入の部	予算	決算	差異
現金寄付及び書籍・絵画等の現物寄付を含む寄付。	学生生徒等納付金	2,482,462	2,484,090	△ 1,628
	手数料	71,564	72,181	△ 617
	寄付金	2,500	13,826	△ 11,326
	補助金	988,681	988,682	△ 1
	資産運用収入	70,900	71,500	△ 600
	資産売却差額	0	27,075	△ 27,075
	事業収入	88,732	89,709	△ 977
	雑収入	233,568	251,612	△ 18,044
	帰属収入合計	3,938,407	3,998,675	△ 60,268
	基本金組入額合計	△ 112,600	△ 66,157	△ 46,443
消費収入とは、帰属収入から基本金を組み入れた後の額。	消費収入の部合計	3,825,807	3,932,518	△ 106,711
	支出の部	予算	決算	差異
	人件費	2,334,452	2,323,553	10,899
	教育研究経費	1,173,147	1,147,901	25,246
	管理経費	495,910	471,222	24,688
	借入金等利息	10,378	9,837	541
	資産処分差額	275,679	275,678	1
	[予備費]	3,244		3,244
	消費支出合計	4,292,810	4,228,191	64,619
	当年度消費支出超過額	467,003	295,673	
消費支出とは、学校法人が諸活動を行うために支出する費用で、消費収入により賄われる。	前年度繰越消費支出超過額	5,151,171	5,151,171	
	基本金取崩額	175,768	195,026	
	翌年度繰越消費支出超過額	5,442,406	5,251,818	
	人件費	55.0%		
	教育研究経費	27.1%		
	管理経費	11.1%		
	借入金等利息	0.2%		
	資産処分差額	6.5%		
	補助金	24.7%		
	雑収入	6.3%		
事業収入	2.2%			
資産売却差額	0.7%			
資産運用収入	1.8%			
寄付金	0.3%			
手数料	1.8%			

【言語説明】：資金収支計算書にのみ表れる主な科目

【前受金収入】

翌年度分の学生生徒等納付金が当年度に納入された収入をいいます。

【資金調整勘定(資金収入調整勘定、資金支出調整勘定)】

資金収入調整勘定とは当年度の諸活動に対する収入で、前年度以前に資金の収入になったもの、及び当年度の諸活動に対する収入で、翌年度以降に資金が受け入れられるものです。資金支出調整勘定は、当会計年度の諸活動に対応する支出で前会計年度以前において支払資金の支出となったもの、および当会計年度の諸活動に対応する支出で翌会計年度以後において支払資金の支出となるべきものをいいます。

消費収支計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで) (単位:千円)

	収入の部	予算	決算	差異
現金寄付及び書籍・絵画等の現物寄付を含む寄付。	学生生徒等納付金	2,482,462	2,484,090	